

令和 3年 1月21日

入居者及び身元引受人等の皆様へ

サンリッチ伊東
施設長 黒柳 達也

入居者運営懇談会の書面報告について

現在、新型コロナウイルス感染症の流行が続いており、終息の目途がたっておりません。新型コロナウイルスのクラスター（集団）発生リスク回避には、近距離での会議や会話及び人ごみを避けることが有効と言われておりますので、今回はご案内のとおり書面報告をさせていただくことになりました。ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症予防対策として、玄関には手洗い所やAI搭載のサーマルカメラ（体温自動計測）などを設置、そしてオゾン生成器の導入や感染予防の消耗品の在庫も十分確保しました。

現在のところ、新型コロナウイルスの感染事例はありませんが、このウイルスが終息するまでは継続して予防対策を講じていきたいと思っております。

万一、新型コロナウイルスの感染が**当施設で発生**した場合には、**軽症の感染者（入居者の方）を14日間程度隔離**することになったり、**多くの職員を14日間程度休ませる**ことになったり、**日々のサービス提供の維持ができなくなります**。**何よりも外出を避けることが一番の予防**になります。ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

「報告事項」

① 前払金（一時金）返還債務の保全状況について

この報告は、下記説明のとおりです。

- 当施設は公益社団法人全国有料老人ホーム協会の入居者生活保証制度に加入しておりますので、前払金（一時金）返還債務の保全については、この制度を利用いたします。この制度は、前払金の返還債務保証（返還される前払金残高の保証で上限500万円まで）や破産等により全員退去となった場合には、上限100万円までが保証（前払金の残高が100万円未満のときには、前払金の保証と合算で100万円までを保証）されます。

② 介護職員配置体制・勤務形態などについて

この報告は、(P2～5)のとおりになります。

- 職員の体制については、法的な人員配置基準を遵守しています。

③ 1年間の運営報告について

この報告は、(P6～8)のとおりになります。

④ 決算報告について

この報告は、(P9～11) のとおりになります。

- ・令和2年7月豪雨の災害義援金を行いました。
- ・入居者のご家族様より寄付金をいただき、玄関のAIサーマルカメラ設置費用に充当させていただきました。
- ・温泉浴場の管理を自動化にしました。
- ・部門別収支報告書の収支差は赤字になっています。この部門別収支の赤字部分を前払金収入の家賃相当分から充当しています。事業全体で収益を確保して不足している部門を支えています。事業全体で利益を確保していますので、運営上支障を来たすことはありません。

特に食費の赤字については値上げしかありませんが、今のところ値上げをして入居者皆様にご負担をしていただくことは考えておりません。常に事業全体で利益を確保することだと考えております。

⑤ 入居者数及び介護者数及び入居期間の状況について

この報告は、(P12) のとおりになります。

- ・85歳以上の入居者の方が多くなっています。

⑥ その他

(A) 看護・介護記録の電子化

- ・看護や介護記録などの電子化を行いました。

(B) 新型コロナウイルス感染症予防対策について

- ・玄関には手洗い所やAI搭載のサーマルカメラ（体温自動計測）などを設置
- ・オゾン生成器を導入しました。

以上の書面報告について、ご意見やご質問をお気軽にお寄せくださいますようお願いいたします。

5. 職員体制 (令和 2年12月31日現在)

(職種別の職員数)

	職員数 (実人数)			常勤換算人数 ※1※2
	合計	常勤	非常勤	
管理者	1	1		0.5
生活相談員	2	2		1.0
直接処遇職員	32	25	7	24.6
介護職員	25	22	3	21.4
看護職員	4	2	2	3.2
機能訓練指導員	1	1		0.1
計画作成担当者	2		2	0.9
栄養士	1	1		1.0
調理員	8	5	3	7.3
事務員	8	4	4	3.9
その他職員	15		15	8.3
1週間のうち、常勤の従業者が勤務すべき時間数※2				40時間
※1 常勤換算人数とは、当該事業所の従業者の勤務延時間数を当該事業所において常勤の従業者が勤務すべき時間数で除することにより、当該事業所の従業者の人数を常勤の従業者の人数に換算した人数をいいます。				
※2 特定施設入居者生活介護等の人数も記入しています。				

(資格を有している介護職員の人数)

	合計		
	常勤	非常勤	
社会福祉士	1	1	
介護福祉士	21	20	1
実務者研修の修了者			
初任者研修の修了者	2	2	
介護支援専門員	2		2

(資格を有している機能訓練指導員の人数)

	合計		
	常勤	非常勤	
看護師又は准看護師	1	1	
理学療法士			
作業療法士			
言語聴覚士			
柔道整復士			
あん摩マッサージ指圧師			

(夜勤を行う看護・介護職員の人数)

夜勤帯の設定時間 (①16:30～翌朝 8:30、②17:30～翌朝 9:30)		
	平均人数	最少時人数 (休憩者等を除く)
看護職員	0人	0人
介護職員	2人	1人

(特定施設入居者生活介護等の提供体制)

特定施設入居者生活介護の利用者に対する看護・介護職員の割合 (一般型特定施設)	契約上の職員配置比率 【表示事項】	a 1.5 : 1以上 b 2 : 1以上 <input checked="" type="checkbox"/> c 2.5 : 1以上 d 3 : 1以上
	実際の配置比率 (記入日時点での利用者数 : 常勤換算職員数) ・要介護者の利用者数に、要支援1及び要支援2の利用者1人を0.3人と換算して算出しています。 (12月31日現在の利用者⇒要支援者22人、要介護者42人、職員24.6人で計算)	2.0 : 1
外部サービス利用型特定施設である有料老人ホームの介護サービス提供体制(当施設は、外部サービス利用型特定施設以外の施設)	ホームの職員数	人
	訪問介護事業所の名称	
	訪問看護事業所の名称	
	通所介護事業所の名称	

(職員の状況)

管理者	他の職務との兼務					1 あり 2 なし					
	業務に係る資格等					1 あり (有料老人ホームの施設長)					
						資格等の名称		社会福祉士			
					2 なし						
		看護職員		介護職員		生活相談員		機能訓練指導員		計画作成担当者	
		常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤
前年度1年間の採用者数											1
前年度1年間の退職者数				2							
業務に従事した経験年数に応じた職員の人数(当施設のみ)	1年未満	1		1							
	1年以上										
	3年未満	1	1	2							2
	3年以上										
	5年未満			3	1						
	5年以上										
	10年未満	1		1	0	2	2		1		
10年以上				6							
従業者の健康診断の実施状況					1 あり 2 なし						

常勤換算の方法の考え方	月間の常勤換算時間(160 時間) 勤務時間数/160(週 40 時間労働)
従業者の勤務体制の概要	<p>施設長、生活相談員、看護職員の常勤勤務時間帯は原則 8:30~17:30(休憩時間は交代により 1 時間とする)で週 40 時間勤務ですが、この職種の夜間勤務はしていません。介護職員の常勤勤務時間帯 (週 40 時間勤務) は、</p> <p>A 6:30~15:30(休憩時間は交代により 1 時間とする)</p> <p>B 7:30~16:30(休憩時間は交代により 1 時間とする)</p> <p>C 8:30~17:30(休憩時間は交代により 1 時間とする)</p> <p>D 10:00~19:00(休憩時間は交代により 1 時間とする)</p> <p>E 11:30~20:30(休憩時間は交代により 1 時間とする)</p> <p>F 16:30~翌朝 8:30(休憩時間は交代により 2 時間とする)</p> <p>G 17:30~翌朝 9:30(休憩時間は交代により 2 時間とする)</p> <p>介護職員の非常勤勤務時間帯は、7:30~19:00 の間で交代勤務、16:30~翌朝 8:30 又は 17:30~翌朝 9:30 となります。介護にかかわる職員体制は 2.5:1(要介護者 2.5 人に対して職員 1 人)以上です。現在及び将来にわたって要介護者 2.5 人に対して職員 1 人以上の割合で介護にあたりますが、現在この人員配置が手厚い場合の費用はいただいております。</p> <p>施設内では看護職員が必要に応じて機能訓練指導員としてあたります。計画作成担当者は週 40 時間勤務をしています。</p>
夜間の最少介護等職員	<p>介護職員 1 名 (16:30~翌朝 8:30) ・ 1 名 (17:30~翌朝 9:30)</p> <p>看護職員は夜勤なし。その他 (夜警員 1 名は 17:00~翌朝 9:00) 常勤換算は週 40 時間で算出しています。</p>
緊急連絡体制	居室には緊急時などの緊急コールを備えつけてあります。

* サンリッチ伊東運営等報告書 *

(令和元年10月1日から令和2年9月30日)

運営等に関する報告を次のとおりとさせていただきます。

(1)入居者数等に関する件

ア)入居した人数 ⇒ 8室 9人

イ)退居した人数 ⇒ 9室10人

<退居の理由> ⇒ ①死亡9人 ②その他 1人(他施設1人)

ウ)9月30日現在の平均年齢 ⇒86.2才 (男性83.8才、女性88.5才)

エ)9月30日現在の居住者数 ⇒86人 (男性21人、女性65人)

(自立16人、要支援者21人、要介護者49人)

○介護に関わる職員体制については「2.5:1以上」で行っておりますが、令和2年12月31日現在の算定結果は、「2.0:1」になっています。

○その算定方法(記入日時点での利用者数:常勤換算職員数)

要介護者の利用者数に、要支援1及び要支援2の利用者1人を0.3人と換算して算出しています。(利用者数 要支援者22人、要介護者42人、職員数24.6人で計算)

(2)食事に関する件

ア)ルームサービス利用人数 ⇒ 14人 延 5,797食

イ)治療食利用人数 ⇒ 9人 延10,238食

ウ)献立表配布枚数 ⇒ 延 2,870枚

エ)特別注文食利用人数 ⇒ 松花堂弁当41食、刺身盛り合せ3食、ご飯セット1食

オ)選択食実施回数 ⇒ 49回 延1,009食

(3)介護について

ア)ケア浴介助利用人数 ⇒ 延 469人(男性 4人、女性 4人)

イ)寝台浴介助利用人数 ⇒ 延1,825人(男性 6人、女性 12人)

ウ)温泉介助利用人数 ⇒ 延4,976人(男性10人、女性 31人)

エ)理美容サービス利用人数 ⇒ 26回 延247人

オ)清掃・洗濯サービス利用 ⇒ 清掃80人 延3,588回、洗濯56人 延8,064回

(4)医療について

ア)健康診断 ⇒ 令和1年10月63人、令和2年4月57人

イ)入院した人数 ⇒ 31人

ウ)施設内往診利用人数 ⇒ 延 263人

エ)施設外通院・受診人数 ⇒ 延 1,791人

オ)内服薬管理人数 ⇒ 67人

(5)サークル活動等の実施状況

- ア) ぽか体操(機能訓練) ⇒ 延8, 178人
- イ) レクリエーション参加人数 ⇒ 延1, 176人
- ウ) マッサージチェア及びキューマットは随時使用しました。

(6)送迎サービス

- ア) アピタへの送迎(買物) ⇒ 27回 延171人
- イ) あおきへの送迎(買物) ⇒ 24回 延127人
- ウ) マックスバリュへの送迎(買物) ⇒ 20回 延158人
- エ) ナガヤへの送迎(買物) ⇒ 28回 延170人
- オ) 市内への送迎 ⇒ 88回

(7)入居者懇談会等の実施

- ア) 運営懇談会の開催 ⇒ ①令和2年1月25日、②令和2年7月30日(資料配布)
- イ) ご意見箱への投書件数 ⇒ 5件
- ウ) 個別相談 ⇒ 14件

(8)見学等に関する件

- ア) ゲストルーム利用状況 ⇒ 43人
- イ) 体験入居利用状況 ⇒ 7人
- ウ) ショートステイ利用状況 ⇒ 5人
- エ) 見学者数 ⇒ 65人
- オ) 電話問い合わせ(資料請求) ⇒ 68件
- カ) 各団体等からの見学 ⇒ 令和1年11月 看護実習生32人

(9)設備面等について

ア)女性露天風呂外部フェンス修繕工事	令和 1年10月
イ)空間除菌脱臭機ジアイーノ購入	令和 1年10月
ウ)リビング設置ガス乾燥機購入	令和 1年11月
エ)厨房冷凍庫購入	令和 1年11月
オ)非常用照明蓄電池取替工事	令和 1年12月
カ)3階一時介護室改修工事	令和 2年 2月
キ)厨房換気扇ファンベルト交換工事	令和 2年 2月
ク)厨房天井給湯管水漏れ修繕工事	令和 2年 2月
ケ)4階廊下天井給湯管水漏れ修繕工事	令和 2年 2月
コ)館内無線LAN工事	令和 2年 3月
サ)厨房換気扇動力制御盤修繕工事	令和 2年 3月
シ)電子記録ソフトウェア導入	令和 2年 3月
ス)iPad 5台購入	令和 2年 3月
セ)ロビー駐車場車止め移設工事	令和 2年 4月
ソ)スチームコンベクションカートリッジ交換	令和1年11月、令和2年6月
タ)エレベーター保守点検	令和1年12月、令和2年⇒3月、6月、9月
チ)無圧温水ヒーター点検整備	令和 2年 7月
ツ)温泉浴室改修工事(自動温度維持設備)	令和 2年 7月
テ)給茶機交換2台	令和 2年 7月
ト)飲料用貯水槽の清掃	令和 2年 7月
ナ)災害時用蓄電池購入	令和 2年 7月
ニ)脱臭機フィルター交換	令和2年⇒1月、7月
ヌ)防火シャッター点検	令和 2年 8月
ネ)ロビートイレ水栓交換工事	令和 2年 8月
ノ)噴霧器搭載車導入	令和 2年 8月
ハ)連結送水管体圧試験実施	令和 2年 8月
ヒ)誘導灯及びバッテリー交換工事	令和2年⇒3月、8月
フ)全館防災設備点検	令和2年⇒2月、8月
ヘ)レストラン害虫駆除	令和1年12月、令和2年⇒4月、8月
ホ)電気設備点検・建築設備定期検査	令和 2年 9月
マ)バッテリー駆動式 動力清掃機導入	令和 2年 9月
ミ)調整池清掃作業	令和 2年 9月
ム)ゴミ収集車導入	令和 2年 9月
メ)職員通用口 電気錠設置工事	令和 2年 9月
モ)エントランス手洗い洗面台設置	令和 2年 9月
ヤ)大気汚染防止法に基づく煤煙測定	令和2年⇒3月、9月
ユ)温泉水質検査	令和2年⇒3月、9月
ヨ)厨房グリストラップ定期清掃	令和2年⇒3月、9月
ラ)各居室の補修工事等は随時実施しました。	

(10)その他

ア)防災訓練の実施	⇒	令和2年6月 総合防災訓練 各階に防災訓練、各課職員防災訓練は毎月実施
イ)各種研修会への参加	⇒	随時

貸借対照表

株式会社 伊豆の里

令和2年9月30日現在

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
	円		円
【流動資産】	【 224,058,673 】	【流動負債】	【 91,316,903 】
現金	284,072	未払金	9,164,540
普通預金	165,993,891	未払消費税等 預り金	3,518,500 1,619,686
売掛金	55,481,693	未払法人税等	3,939,900
棚卸資産	2,054,818	1年内償却預り保証金	73,074,277
立替金	432,199		
貸倒引当金	-188,000	【固定負債】	【 205,994,962 】
【固定資産】	【 176,077,078 】	役員長期借入金	30,000,000
(有形固定資産)	(154,997,187)	預り保証金	175,994,962
建物	64,673,149		
建物付属設備	742,423	負債の部計	297,311,865
構築物	10,861,070		
車両運搬具	3	純資産の部	
器具備品	4,720,542	【株主資本】	【 102,823,886 】
土地	74,000,000	資本金	30,000,000
(無形固定資産)	(1,492,200)	(利益剰余金)	(72,823,886)
ソフトウェア	1,492,200	(その他利益剰余金)	[72,823,886]
(投資その他の資産)	(19,587,691)	繰越利益剰余金	72,823,886
有価証券	19,577,691		
出資金	10,000	純資産の部計	102,823,886
資産の部計	400,135,751	負債・純資産の部計	400,135,751

損 益 計 算 書

自 令和元年10月 1日

至 令和 2年 9月30日

株式会社 伊豆の里

科 目	金 額	
		円
【 売 上 高 】		370,948,998
保 險 外 介 護 収 入	779,200	
介 護 保 險 収 入	149,497,546	
入 居 金 収 入	79,635,558	
管 理 収 入	84,881,115	
食 費 収 入	48,899,995	
給 水 給 湯 費 収 入	1,782,074	
そ の 他 事 業 収 入	5,473,510	
売 上 総 利 益		370,948,998
【 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 】		336,333,914
営 業 利 益		34,615,084
【 営 業 外 収 益 】		
受 取 利 息	1,554	
受 取 配 当 金	304,687	
貸 倒 引 当 金 戻 入	162,000	
雑 収 入	268,993	
寄 付 金 収 入	1,000,000	
		1,737,234
【 営 業 外 費 用 】		
支 払 利 息	0	
寄 付 金 支 出	100,000	
		100,000
経 常 利 益		36,252,318
【 特 別 損 失 】		
固 定 資 産 除 却 損	2	2
税 引 前 当 期 純 利 益		36,252,316
法 人 税 等		10,943,878
当 期 純 利 益		25,308,438

部門別収支報告書 (R1.10.1～R2.9.30)

単位(円)

株式会社 伊豆の里

収入の部	項目	管理費部門	食費部門	介護費部門	合計	摘要
	管理費収入	84,881,115			84,881,115	月額管理費
	食費収入		48,899,995		48,899,995	入居者、職員他食費
	保険外介護収入			779,200	779,200	ショートステイ収入
	介護保険収入			149,497,546	149,497,546	保険収入(利用者負担含む)
	その他	5,309,305	164,205		5,473,510	喫茶、物品販売、その他サービス収入
小計=①		90,190,420	49,064,200	150,276,746	289,531,366	

支出の部	項目	管理費部門	食費部門	介護費部門	合計	摘要
	職員人件費	60,847,701	31,902,510	131,513,774	224,263,985	職員給与、社会保険など
	材料費	280,244	27,744,202		28,024,446	食材購入費他
	消耗器具備品費	882,733	50,441	327,874	1,261,048	電球、10万円未満器具備品など
	介護用品費			2,714,413	2,714,413	介護経費
	保健衛生費	2,249,405	354,790	3,311,378	5,915,573	リネン、清掃用品、入居者健康診断など
	広告宣伝費	386,475			386,475	CM、パンフレット、雑誌掲載
	教養娯楽費	176,993			176,993	新聞代、レクリエーション費用
	販売用商品	401,865			401,865	入居者への販売用商品
	水道光熱費	5,470,592	1,367,648	4,558,826	11,397,066	電気代、水道代、ガス代
	車両関連費	513,828			513,828	ガソリン代、車検代など
	事務消耗品費	548,423			548,423	事務用品、コピーチャージ料、花代など
	委託費	4,004,554		3,276,454	7,281,008	シルバー人材、税理士、労務士報酬など
	賃借料			173,091	173,091	ペットサイト・レール他リース
	保険料	2,348,085			2,348,085	自動車保険、生命保険、損害保険
	管理修繕費	1,910,193	73,468	1,689,786	3,673,447	施設他修理、電気、エレベーター管理費
	租税公課	2,318,850		1,545,900	3,864,750	印紙代、自動車税など
	旅費交通費	192,806			192,806	出張旅費
	通信費	329,488	65,897	263,591	658,976	電話代、宅急便、郵送料
	支払手数料	472,960			472,960	振込手数料、行政手数料
研修諸会費	245,029	27,225	272,255	544,509	協会会費、研修参加費など	
その他費用	1,499,498			1,499,498	10万円以上30万円未満資産など	
小計=②		85,079,722	61,586,181	149,647,342	296,313,245	
収支差=①-②		5,110,698	-12,521,981	629,404	-6,781,879	

入居者数及び介護者数及び入居期間の状況について

(令和2年12月31日現在)

性別	男性	21人		
	女性	60人		
年齢別	65歳未満	1人		
	65歳以上75歳未満	4人		
	75歳以上85歳未満	21人		
	85歳以上	55人		
要介護度別	男女の別	男性	女性	計
	自立	7人	10人	17人
	要支援1	3人	8人	11人
	要支援2	0人	11人	11人
	要介護1	3人	15人	18人
	要介護2	1人	4人	5人
	要介護3	3人	7人	10人
	要介護4	2人	2人	4人
	要介護5	2人	3人	5人
		合計	21人	60人
入居期間別	6ヶ月未満	4人		
	6ヶ月以上1年未満	4人		
	1年以上5年未満	31人		
	5年以上10年未満	33人		
	10年以上15年未満	9人		
	15年以上	0人		

サンリッチ伊東

○介護に関わる職員体制については「2.5 : 1以上」で行っておりますが、令和2年12月31日現在の算定結果は、「2.0 : 1」になっています。

○その算定方法（記入日時点での利用者数：常勤換算職員数）

要介護者の利用者数に、要支援1及び要支援2の利用者1人を0.3人と換算して算出しています。（利用者数48.6人、職員数24.6人で計算）